

# 第 8 期 pES club step1 大会課題

平成 21 年 9 月 13 日  
東京北社会保険病院 総合診療科  
南郷 栄秀  
<http://spell.umin.jp>

目標：日常業務の中で、問題を抽出し、まとめることができるようになる。また、自ら抽出した問題について、PubMed を用いた Medline 検索が適切にできるようになる。

課題 1：以下の手順に従い、各自が実習などで経験した症例における問題や疑問を 1 つ取り上げなさい。

- 1) その疑問が生じた状況（患者さんの現病歴）を示せ。  
「例：患者さんは 52 歳男性で．．．」
- 2) なぜその疑問を取り上げようと思ったのか、理由を示せ。  
「例：患者さんが、血圧が高いと気にしていたので。しかも、父親を脳出血で長いこと寝たきりだったあげく亡くしたので、自分も脳出血になりたくないと思っている」
- 3) その疑問を PECO の形式でまとめ、疑問のカテゴリーを決めよ。  
「例：P：高血圧である 52 歳男性が  
E：降圧剤を飲むのは  
C：降圧剤を飲まないのと比べて  
O：脳出血が減るか  
疑問のカテゴリー：予防」

課題 2：課題 1 で挙げた問題や疑問について、以下の作業を進めなさい。

- 1) 立てた PECO について、キーワードを抽出せよ。
- 2) キーワードを重要なものから順位付けせよ。
- 3) 順位の上のものから用いて、PubMed で検索し、その結果を示せ。
- 4) 検索結果をみて、自分の問題や疑問の解決に有用と考えられる論文を 1 件挙げよ。

上記の課題に対する解答を Microsoft word 文書にまとめて、9 月 6 日（日）までに南郷に個人メールで送ること。その際、ファイル名は“8pES\_step1\_nango”の様にすること。

※以上の作業にあたっては、家ごとの ML を使用してメンバーに相談しながら、よりよい方法を見つけて行うこと。

※例会当日は、自分の立てた PECO と PubMed での検索結果について、5～10 分程度でプレゼンテーションする。検索結果は、他の人が追試できるようにまとめておくこと。

※例会当日参加できない学生は、同じ家のメンバーに自分の立てた PECO を託して発表して貰うこと。